

戦略評価シート

河辺雄和 商工会

令和元年度(3年目)

※戦略評価判定基準:戦略を構成する施策の評価結果に基づき、A(順調)、B(概ね順調)、C(一部未達成)の3段階で評価する。

戦略1 育て・挑戦を支える商工会		総合評価	②
施策1	個社支援強化のための支援体制づくり	【重点】	①
施策2	地域の強みを最大限に活かしたビジネスチャンスの拡大	【重点】	②
施策3	実効性の高い会員加入促進運動の実施		②

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
「課題抽出調査」を契機とした施策活用提案が行われているほか、チーム支援が増加傾向にある。農業会員が増加傾向にある。芸術家の創業支援は停滞気味。	・「課題抽出調査」の活用策の一層の充実。 ・農業会員の交流や組織化への取組。 ・芸術家の創業支援強化。	・「課題抽出調査」の定期的な実施。 ・農業部会等組織化に向けた調査研究。 ・より多くの農業者支援経験を通じた支援ノウハウの蓄積。 ・農業者、芸術家の創業支援の継続強化。

戦略2 プロ集団の商工会		総合評価	①
施策4	優れた個社支援を実施するための職員の資質向上		①

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
複数業務の担当化が浸透し、個々の遂行能力向上や職員間連携が高まってきている。	現状の取組の維持・強化。	一層の職務遂行能力の向上を図りつつ、有給休暇を取得しやすい職場づくりに引き続き取組む。

戦略3 事業者が主役の商工会		総合評価	③
施策5	商工会事業に会員の声を反映		②
施策6	青年部・女性部事業の見直し		③

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
一部事業において、諸事情が重なり十分に取組めなかった。	C評価の項目への対応。企画段階での課題整理。	実施主体に応じた目標に向けた取組強化。

戦略4 機動的・効率的な商工会		総合評価	①
施策7	広域連携による効率性の高い事業の構築	【重点】	①

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
時流にマッチした講習会を他商工会との連携により具現化することができた。	効率性の高い事業のための広域連携の活用継続。	講習会事業に関わらず、連携可能性ある取組の検討と実施。

戦略5 環境変化に強い商工会		総合評価	②
施策8	商工会館の早期移転		②

評価理由	課題	今後の対応方針(改善点)
課題に対し真摯に向き合っていると評価できる。	将来を見通した上での早期移転構想の具体化。	秋田市に対し、引き続き移転先の紹介交渉を行う。移転に備えた引当金が計画的に積上げられるよう、健全な財政運営に努める。